

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

4. 精検受診率の集計	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 平成30年度の精検受診率を集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1)が×の場合は×	(1-1) 平成30年度の精検受診率を性別(注1)・年齢5歳階級別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(1-2) 平成30年度の精検受診率を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(1-3) 平成30年度の精検受診率を検診機関別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(1-4) 平成30年度の精検受診率を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか	②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○
(2) 平成30年度の精検未受診率と未把握率を定義(注3)に従って区別集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

5. 精密検査結果の集計	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん		
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	
		(1) 平成30年度のがん発見率を集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
(1)が×の場合は×	(1-1) 平成30年度のがん発見率を性別(注1)・年齢5歳階級別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(1-2) 平成30年度のがん発見率を市区町村別に集計しましたか		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(1-3) 平成30年度のがん発見率を検診機関別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(1-4) 平成30年度のがん発見率を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか	②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
(2) 平成30年度の早期がん割合(※)(発見がん数に対する早期がん数)を集計しましたか	※ 肺がんでは臨床病期0~1期のがん割合		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(2)が×の場合は×	(2-1) 平成30年度の早期がん割合を性別(注1)・年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2-2) 平成30年度の早期がん割合を市区町村別に集計しましたか	②肺がん検診では、全項目で「胸部エックス線受診者/喀痰細胞診受診者/総受診者」別に把握・集計できている場合に○とご回答ください	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2-3) 平成30年度の早期がん割合を検診機関別に集計しましたか	<早期がん(乳がん)の定義> 腫瘍の大きさが触診上2センチ以下で、転移を思わせるリンパ節を触れず、遠隔転移をみとめないもの、または非浸潤がん	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2-4) 平成30年度の早期がん割合を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	(2-5) 平成30年度の早期がんのうち、粘膜内がん数(胃がん、大腸がん)・非浸潤がん数(乳がん)を区別して集計しましたか		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
(3) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を集計しましたか												○	○	
(3)が×の場合は×	(3-1) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を年齢5歳階級別に集計しましたか	①都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください											○	○
	(3-2) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を市区町村別に集計しましたか												○	○
	(3-3) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を検診機関別に集計しましたか	②病変はCIN1、CIN2、CIN3、AISの区分に分けて集計していなければ×とご回答ください											×	×
	(3-4) (子宮頸がん検診)平成30年度の上皮内病変(CIN・AIS)の数を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか												×	×
(4) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度が1A期のがん割合(がん発見数に対する進行度が1A期のがん数)を集計しましたか												○	○	
(4)が×の場合は×	(4-1) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度が1A期のがん割合を年齢5歳階級別に集計しましたか	都道府県の方針により、「地域保健・健康増進事業報告」の公表値(3年前)や、1年前のデータを分析対象にしている場合も○とご回答ください											○	○
	(4-2) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度が1A期のがん割合を市区町村別に集計しましたか												○	○
	(4-3) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度が1A期のがん割合を検診機関別に集計しましたか												×	×
	(4-4) (子宮頸がん検診)平成30年度の進行度が1A期のがん割合を過去の検診受診歴別(注2)に集計しましたか												×	×

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

6. 偶発症の把握	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)	胃がん (内視鏡)	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮頸がん
(1) 検診中/検診後の重篤な偶発症を把握しましたか ※ 大腸がん検診除く ※ 入院治療を要するもの	①(1)~(4)の4項目は、次の方法によって把握が可能です ・厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」の「偶発症の有無別人数」を基に集計する ・主要な医療機関(検診や精密検査を担当する機関)に、検診対象者の検査・治療における偶発症を報告するための依頼文書(注4)を送付し、その報告を基に集計する	×	×		×	×	×
(2) 検診中/検診後の偶発症による死亡を把握しましたか ※ 大腸がん検診除く ※ がんの見逃しによるものを除く	②偶発症例は以下のとおりです ・検診中/検診後の重篤な偶発症 胃がん：消化管穿孔/腸閉塞/薬剤やバリウムに対する過敏症またはショック/輸血や止血処置を伴う消化管出血/検査中の転倒による骨折等、乳がん：検査中の圧迫による骨折等、子宮頸がん：細胞診採取後の子宮腔部からの多量出血等 ・精検中/精検後の重篤な偶発症 胃がん：消化管穿孔/前投薬に対する過敏症またはショック/鎮静剤等による重篤な呼吸抑制や意識障害/輸血や止血処置を伴う消化管出血等、大腸がん：輸血や手術を要する程度の腸管出血/腸管穿孔/前投薬起因性ショック/腹膜炎等、肺がん：経皮的肺穿刺や気管支生検による多量出血/検査後の気胸等、乳がん：穿刺吸引細胞診や針生検による多量出血/副損傷等、子宮頸がん：組織診後の多量出血/検査後の骨盤内感染症等	×	×		×	×	×
(3) 精密検査中/精密検査後の重篤な偶発症を把握しましたか ※ 入院治療を要するもの		×	×	×	×	×	×
(4) 精密検査中/精密検査後の偶発症による死亡を把握しましたか ※ がんの見逃しによるものを除く		×	×	×	×	×	×

回答欄(水色のセル)に○、△、×のいずれかを入力してください

10. 評価と改善策の公表	解説/回答基準 (令和2年度の実施体制についてご回答ください)	胃がん (エックス線)		胃がん (内視鏡)		大腸がん		肺がん		乳がん		子宮頸がん	
		集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
		(1) 精度管理評価をホームページ等で公表しましたか	本項目では公表内容は特に指定しません	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
(1) が × の場合は ×	(1-1) 市区町村用チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況と、その評価を公表しましたか ※すべての市区町村が対象	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	(1-2) 市区町村毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)とその評価を公表しましたか ※すべての市区町村が対象	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(1-3) 検診機関用チェックリスト(令和2年度検診分)の遵守状況と、その評価を公表しましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×
	(1-4) 検診機関毎のプロセス指標値(平成30年度検診分)とその評価を公表しましたか ※すべての検診機関/医療機関(診療所やクリニック等も含む)が対象	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×	△	×
	(1-5) 精度管理が要改善の市区町村について、フィードバックした改善策の内容を公表しましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	(1-6) 精度管理が要改善の検診機関について、フィードバックした改善策の内容を公表しましたか	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	(1-7) 都道府県用チェックリストの遵守状況(自己点検結果)を公表しましたか	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	(1-8) 都道府県としてのプロセス指標値(自己点検結果)を公表しましたか	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
(2) 公表の手法や内容についてがん部会に語り、具体的な助言を受けましたか		○		○		○		○		○		○	

「10. 評価と改善策の公表」で公表済み(○)と回答された場合	
11. 主要な情報を公開しているホームページのアドレス(URL)をご記入ください	
胃がん	https://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/000046659.htm
大腸がん	https://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/000046659.htm
肺がん	https://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/000046659.htm
乳がん	https://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/000046659.htm
子宮頸がん	https://www.pref.mie.lg.jp/KENKOT/HP/000046659.htm

ご記入いただいたURLは、国立がん研究センター等のHPIに掲載する場合があります(リンク紹介ページ等)、掲載にご了承いただけない場合は、連絡事項欄(次ワークシート)にその旨ご記載ください。

- (注1) 乳がん検診、子宮頸がん検診は除く
- (注2) 初回受診者及び毎年検診受診者等の受診歴別
 <初回受診者の定義>
 ・過去3年に受診歴がない者(胃がん※/大腸がん/乳がん/子宮頸がん)
 ・前年に受診歴がない者(肺がん)
 ※過去3年間に胃部エックス線検査と胃内視鏡検査のいずれかの受診歴がない者(平成27年度以前の胃内視鏡検査は検診受診歴に含めない)
- (注3) 精検受診、精検未受診、精検未把握の定義
 【精検受診】 精検機関より精検結果の報告があったもの。もしくは受診者が詳細(精検日・受診機関・精検法・精検結果の4つ全て)を申告したもの
 【精検未受診】 要精検者が精検機関に行かなかったことが判明しているもの(受診者本人の申告及び精検機関で受診の事実が確認されないもの)及び精検として不適切な検査が行われたもの(たとえば便潜血検査の再検、喀痰細胞診要精検者に対する喀痰細胞診再検、ASC-USを除く要精検者に対する細胞診のみの再検など)
 【精検未把握】 精検受診の有無が分からないもの及び(精検受診したとしても)精検結果が正確に報告されないもの
- なお、胃内視鏡検診では下記の整理とする
 【精検受診】 内視鏡検診時に同時生検したもの、および、ダブルチェックで要再検査となり再検査を受診したもの
 【精検未受診】 再検査を受けなかったことが判明しているもの
 【精検未把握】 再検査受診の有無が分からないもの及び再検査の結果が正確に報告されないもの。ただし、同時生検で病理組織診断が不明(未報告を含む)な場合は、精検未完了と考え、地域保健・健康増進事業報告では「精検受診、かつ、がん疑い又は未確定」として計上する
- (注4) 依頼文書の雛型は「自治体のためのがん検診精度管理支援のページ」 <http://nxc.jp/nccscr-commu/> に掲載